

公 示 用

令 和 6 年 度

設 計 書

役務名 西 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー 焼 却 施 設 運 転 管 理 業 務

令和5年10月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1)業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2)公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3)提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4)閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口に提出してください。
- (5)データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
処理施設課

役務名

西部スラッジセンター焼却施設運転管理業務

業務委託費

円

内訳	①	基本処理価格単価 設計係数		千円/月
	②	比例処理価格単価 設計係数		円/ton
	①	業務量		36 月
	②-1	業務量(焼却汚泥量)	6年度	134,692 ton/年
	②-2	業務量(焼却汚泥量)	7年度	140,862 ton/年
	②-3	業務量(焼却汚泥量)	8年度	151,932 ton/年
		業務価格	6年度	円
			7年度	円
			8年度	円
		消費税等相当額	6年度	円
		7年度	円	
		8年度	円	

業務説明

1 業務の概要

- ・西部スラッジセンター脱水施設及び東部スラッジセンターの脱水汚泥の焼却に関する一切の業務。
- ・全水再生プラザから排出する汚泥系スクリーンかすの焼却に関する一切の業務。

2 履行期間

- 契約締結日から 令和 年 月 日まで
- 令和6年4月1日から 令和9年3月31日まで

3 仕様書

- 別添共通仕様書及び特記仕様書による。
- 別添仕様書による。

業務委託費総括表
 役務名 西部スラッジセンター焼却施設運転管理業務

一金 _____ 円

合計	
令和6年度	
令和7年度	
令和8年度	

(単位：千円)

業務価格	業務原価	直接業務費	保守点検業務
計	計	計	
基本	基本	基本	
比例	比例	比例	
基本	基本	基本	
比例	比例	比例	
基本	基本	基本	
比例	比例	比例	
基本	基本	基本	
比例	比例	比例	
	諸経費	直接経費	運転操作監視業務
	計	計	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	補修業務費	物品調達費	分析・試験業務
	計	計	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	委託業務費	技術経費	事務業務
	計	計	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
	基本	基本	
	比例	比例	
		間接業務費	その他業務
		計	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	
		基本	
		比例	

基本処理価格単価 = 基本処理価格 ÷ 36月
 = _____ 円/月

比例処理価格単価 = 比例処理価格 ÷ 業務量
 = _____ 円/ton
 業務量 (焼却汚泥量)
 427,486 ton (3年)

第1-1号 直接業務費内訳書

一金

円

(令和6年度)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【保守点検業務】						
総括責任者		人	392			
副総括責任者		人	261			
主任		人	523			
技術員		人	916			
技能員		人	527			
計		人	2,619			
【運転操作監視業務】						
総括責任者	割増	人	492			
副総括責任者	割増	人	246			
主任	割増	人	739			
技術員	割増	人	2,463			
技能員	割増	人	987			
計		人	4,927			
【分析・試験業務】						
総括責任者		人	35			
副総括責任者		人	17			
主任		人	70			
技術員		人	88			
技能員		人	109			
その他		人	35			
計		人	354			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【事務業務】						
総括責任者		人	57			
副総括責任者		人	43			
主任		人	57			
技術員		人	28			
技能員		人	32			
その他		人	72			
計		人	289			
【その他業務】						
総括責任者		人	64			
副総括責任者		人	32			
主任		人	97			
技術員		人	97			
技能員		人	99			
その他		人	258			
計		人	647			
【運転説明・研修業務】						
技能員		人	32			
計		人	32			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【その他の技術業務】						
総括責任者		人	19			
副総括責任者		人	13			
主任		人	26			
技術員		人	45			
技能員		人	27			
計		人	130			

第2-1号 直接経費

一金

円

(令和6年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
【直接経費】	直接経費 = 直接業務費 × 直接経费率 (%)	
	=	
	(積上分) 補修作業用機器損料 = 保守点検業務費 × %	
	=	
	(積上分) S-MAC用PCリース料金	
	× 12月 =	
	(積上分) 分析・試験用機器損料 (第1号明細書)	
	=	
	(積上分) スtockヤード管理業務	
	「運搬業務」	
	車両損料 = × 1,147h/年 =	
	タイヤ消耗費 = × 1,147h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 1,147h/年 =	
	「積替業務」	
	重機損料 = × 512h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 512h/年 =	
	「積込業務」	
	重機損料 = × 143h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 143h/年 =	
	小計	
	合計	

第3-1号 物品調達費内訳書

一金 円 (令和6年度) 焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【基本処理費】						
プロパンガス	バーナ着火用	m ³	10			
緊急対応用部品	機械部品・電気部品ほか	式	1			
5系保護継電器		式	1			
計						
【比例処理費】						
消石灰	空気輸送用	t	4,400			
苛性ソーダ	脱硫用	kg	67,000			
複合型清缶剤	ボイラ薬品	kg	7,400			
復水系防食剤	ボイラ薬品	kg	1,500			
食塩	ボイラ薬品	kg	10,200			
次亜塩素酸ナトリウム	滅菌用	kg	75,600			
イオン交換樹脂	軟水装置用	L	182			
計						
合 計						

第4-1号 技術経費内訳書

一金 _____ 円 (令和6年度) 焼却施設

名 称	積算計算	金額
【技術経費】	技術経費 = 直接業務費 × 技術経费率 (%)	
(保守+操作+分析	=	
+その他の技術)		
	※技術経費対象額：保守点検業務費、運転操作監視業務、分析・試験業務費、その他の技術業務費	

第5-1号 間接業務費内訳書

一金 _____ 円 (令和6年度) 焼却施設

名 称	積算計算	金額
【間接業務費】	間接業務費 = 直接業務費 × 間接業務费率 (%)	
	=	

第6-1号 諸経費内訳書

(令和6年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
	業務原価計 = 円 (契約期間の業務原価の総額)	
	業務管理費率 =	
	一般管理費等率 =	
業務管理費	基本処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
	比例処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
一般管理費等	基本処理費 = 一般管理費等対象額 × 一般管理費等率	
	=	
	比例処理費該当なし	
【諸経費】	諸経費 = 業務管理費 + 一般管理費等	
	諸経費 (基本処理費) =	
	諸経費 (比例処理費) =	
	※ 一般管理費等対象額：直接業務費，直接経費，物品調達費（補修等の部品），技術経費，間接業務費	

第7-1号 補修業務費内訳書

一金

円

(令和6年度)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1系乾燥機補修業務		式	1			
1系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
1系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
1系マルチサイクロン補修業務		式	1			
1系定期整備補修業務		式	1			
1系蒸気発電機補修業務		式	1			
1・2系空気圧縮機補修業務		式	1			
3・4系投入クレーン補修業務		式	1			
3・4系乾燥機補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ補修業務		式	1			
3・4系フラッシュタンク補修業務		式	1			
3・4系脱気器補修業務		式	1			
3・4系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系マルチサイクロン補修業務		式	1			
3・4系蒸気コンデンサ補修業務		式	1			
3・4系定期整備補修業務		式	1			
5系投入クレーン補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ補修業務		式	1			
5系フラッシュタンク補修業務		式	1			
5系脱気器補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
5系マルチサイクロン補修業務		式	1			
5系定期整備補修業務		式	1			
計装用空気圧縮機補修業務		式	1			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消石灰供給用空気圧縮 機補修業務		式	1			
煤吹装置用空気圧縮機 補修業務		式	1			
炉圧制御装置補修業務		式	1			
減速機補修業務		式	1			
消石灰供給ポンプ補修 業務		式	1			
冷却水ポンプ補修業務		式	1			
トラックスケール補修 業務		式	1			
その他補修業務		式	1			
計						

第8-1号 委託業務費内訳書

一金

円

(令和6年度)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
計装設備点検業務		式	1			
自動燃焼制御装置点検業務		式	1			
1・2系酸素濃度計点検業務		式	1			
3～5系酸素濃度計点検業務		式	1			
1・2系排ガス分析装置点検業務		式	1			
3～5系排ガス分析装置点検業務		式	1			
除湿塔清掃業務		式	1			
冷却脱硫塔清掃業務		式	1			
電気集塵機清掃業務		式	1			
計						

第1-2号 直接業務費内訳書

一金 円 (令和7年度) 焼却施設

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
【保守点検業務】						
総括責任者		人	392			
副総括責任者		人	261			
主任		人	523			
技術員		人	916			
技能員		人	527			
計		人	2,619			
【運転操作監視業務】						
総括責任者	割増	人	492			
副総括責任者	割増	人	246			
主任	割増	人	739			
技術員	割増	人	2,463			
技能員	割増	人	987			
計		人	4,927			
【分析・試験業務】						
総括責任者		人	35			
副総括責任者		人	17			
主任		人	70			
技術員		人	88			
技能員		人	109			
その他		人	35			
計		人	354			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【事務業務】						
総括責任者		人	57			
副総括責任者		人	43			
主任		人	57			
技術員		人	28			
技能員		人	32			
その他		人	72			
計		人	289			
【その他業務】						
総括責任者		人	65			
副総括責任者		人	32			
主任		人	98			
技術員		人	98			
技能員		人	101			
その他		人	262			
計		人	656			
【運転説明・研修業務】						
技能員		人	32			
計		人	32			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【その他の技術業務】						
総括責任者		人	19			
副総括責任者		人	13			
主任		人	26			
技術員		人	45			
技能員		人	27			
計		人	130			
合 計						

第2-2号 直接経費

一金

円

(令和7年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
【直接経費】	直接経費 = 直接業務費 × 直接経费率 (%)	
	=	
	(積上分) 補修作業用機器損料 = 保守点検業務費 × %	
	=	
	(積上分) S-MAC用PCリース料金	
	× 12月 =	
	(積上分) 分析・試験用機器損料 (第1号明細書)	
	=	
	(積上分) スtockヤード管理業務	
	「運搬業務」	
	車両損料 = × 1,193h/年 =	
	タイヤ消耗費 = × 1,193h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 1,193h/年 =	
	「積替業務」	
	重機損料 = × 530h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 530h/年 =	
	「積込業務」	
	重機損料 = × 148h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 148h/年 =	
	小計	
	合計	

第3-2号 物品調達費内訳書

一金

円

(令和7年度)

焼却施設

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【基本処理費】						
プロパンガス	バーナ着火用	m ³	10			
緊急対応用部品	機械部品・電気部品ほか	式	1			
計						
【比例処理費】						
消石灰	空気輸送用	t	4,600			
苛性ソーダ	脱硫用	kg	70,000			
複合型清缶剤	ボイラ薬品	kg	7,800			
復水系防食剤	ボイラ薬品	kg	1,500			
食塩	ボイラ薬品	kg	10,600			
次亜塩素酸ナトリウム	滅菌用	kg	79,000			
イオン交換樹脂	軟水装置用	L	182			
計						
合 計						

第4-2号 技術経費内訳書

一金 _____ 円 (令和7年度) 焼却施設

名 称	積算計算	金額
【技術経費】	技術経費 = 直接業務費 × 技術経费率 (%)	
(保守+操作+分析	=	
+その他の技術)		
	※技術経費対象額：保守点検業務費、運転操作監視業務、分析・試験業務費、その他の技術業務費	

第5-2号 間接業務費内訳書

一金 _____ 円 (令和7年度) 焼却施設

名 称	積算計算	金額
【間接業務費】	間接業務費 = 直接業務費 × 間接業務费率 (%)	
	=	

第6-2号 諸経費内訳書

(令和7年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
	業務原価計 = 円 (契約期間の業務原価の総額)	
	業務管理費率 =	
	一般管理費等率 =	
業務管理費	基本処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
	比例処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
一般管理費等	基本処理費 = 一般管理費等対象額 × 一般管理費等率	
	=	
	比例処理費該当なし	
【諸経費】	諸経費 = 業務管理費 + 一般管理費等	
	諸経費 (基本処理費) =	
	諸経費 (比例処理費) =	
	※ 一般管理費等対象額：直接業務費，直接経費，物品調達費（補修等の部品），技術経費，間接業務費	

第7-2号 補修業務費内訳書

一金 円 (令和7年度) 焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1系乾燥機補修業務		式	1			
1系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
1系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
1系マルチサイクロン補修業務		式	1			
1系定期整備補修業務		式	1			
1・2系空気圧縮機補修業務		式	1			
2系乾燥機補修業務		式	1			
2系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
2系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
2系マルチサイクロン補修業務		式	1			
2系定期整備補修業務		式	1			
2系蒸気発電機補修業務		式	1			
3・4系投入クレーン補修業務		式	1			
3系乾燥機補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ補修業務		式	1			
3・4系フラッシュタンク補修業務		式	1			
3・4系脱気器補修業務		式	1			
3・4系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系マルチサイクロン補修業務		式	1			
3・4系蒸気コンデンサ補修業務		式	1			
3・4系定期整備補修業務		式	1			
5系投入クレーン補修業務		式	1			
5系乾燥機補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ補修業務		式	1			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
5系フラッシュタンク 補修業務		式	1			
5系脱気器補修業務		式	1			
5系脱気器給水ポンプ 補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ給水ポ ンプ補修業務		式	1			
5系マルチサイクロン 補修業務		式	1			
5系定期整備補修業務		式	1			
5系発電機補修業務		式	1			
計装用空気圧縮機補修 業務		式	1			
消石灰供給用空気圧縮 機補修業務		式	1			
煤吹装置用空気圧縮機 補修業務		式	1			
炉圧制御装置補修業務		式	1			
減速機補修業務		式	1			
消石灰供給ポンプ補修 業務		式	1			
トラックスケール補修 業務		式	1			
その他補修業務		式	1			
計						

第8-2号 委託業務費内訳書

一金

円

(令和7年度)

焼却施設

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
計装設備点検業務		式	1			
1・2系酸素濃度計点検業務		式	1			
3～5系酸素濃度計点検業務		式	1			
1・2系排ガス分析装置点検業務		式	1			
3～5系排ガス分析装置点検業務		式	1			
除湿塔清掃業務		式	1			
冷却脱硫塔清掃業務		式	1			
電気集塵機清掃業務		式	1			
計						

第1-3号 直接業務費内訳書

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【保守点検業務】						
総括責任者		人	393			
副総括責任者		人	262			
主任		人	524			
技術員		人	918			
技能員		人	526			
計		人	2,623			
【運転操作監視業務】						
総括責任者	割増	人	492			
副総括責任者	割増	人	246			
主任	割増	人	739			
技術員	割増	人	2,463			
技能員	割増	人	987			
計		人	4,927			
【分析・試験業務】						
総括責任者		人	35			
副総括責任者		人	17			
主任		人	70			
技術員		人	88			
技能員		人	109			
その他		人	35			
計		人	354			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【事務業務】						
総括責任者		人	57			
副総括責任者		人	43			
主任		人	57			
技術員		人	28			
技能員		人	32			
その他		人	72			
計		人	289			
【その他業務】						
総括責任者		人	67			
副総括責任者		人	33			
主任		人	101			
技術員		人	101			
技能員		人	103			
その他		人	269			
計		人	674			
【運転説明・研修業務】						
技能員		人	32			
計		人	32			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【その他の技術業務】						
総括責任者		人	19			
副総括責任者		人	13			
主任		人	26			
技術員		人	45			
技能員		人	28			
計		人	131			
合 計						

第2-3号 直接経費

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
【直接経費】	直接経費 = 直接業務費 × 直接経费率 (%)	
	=	
	(積上分) 補修作業用機器損料 = 保守点検業務費 × %	
	=	
	(積上分) S-MAC用PCリース料金	
	× 12月 =	
	(積上分) 分析・試験用機器損料 (第1号明細書)	
	=	
	(積上分) スtockヤード管理業務	
	「運搬業務」	
	車両損料 = × 1,292h/年 =	
	タイヤ消耗費 = × 1,292h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 1,292h/年 =	
	「積替業務」	
	重機損料 = × 570h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 570h/年 =	
	「積込業務」	
	重機損料 = × 159h/年 =	
	燃料費 (軽油) = × 159h/年 =	
	小計	
	合計	

第3-3号 物品調達費内訳書

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
【基本処理費】						
プロパンガス	バーナ着火用	m ³	10			
緊急対応用部品	機械部品・電気部品ほか	式	1			
計						
【比例処理費】						
消石灰	空気輸送用	t	4,900			
苛性ソーダ	脱硫用	kg	75,000			
複合型清缶剤	ボイラ薬品	kg	8,400			
復水系防食剤	ボイラ薬品	kg	1,600			
食塩	ボイラ薬品	kg	11,500			
次亜塩素酸ナトリウム	滅菌用	kg	85,200			
イオン交換樹脂	軟水装置用	L	182			
計						
合計						

第4-3号 技術経費内訳書

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
【技術経費】	技術経費 = 直接業務費 × 技術経费率 (%)	
(保守+操作+分析	=	
+その他の技術)		
	※技術経費対象額：保守点検業務費、運転操作監視業務、分析・試験業務費、その他の技術業務費	

第5-3号 間接業務費内訳書

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
【間接業務費】	間接業務費 = 直接業務費 × 間接業務费率 (%)	
	=	

第6-3号 諸経費内訳書

(令和8年度)

焼却施設

名 称	積算計算	金額
	業務原価計 = 円 (契約期間の業務原価の総額)	
	業務管理費率 =	
	一般管理費等率 =	
業務管理費	基本処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
	比例処理費 = 業務原価 × 業務管理費率	
	=	
一般管理費等	基本処理費 = 一般管理費等対象額 × 一般管理費等率	
	=	
	比例処理費該当なし	
【諸経費】	諸経費 = 業務管理費 + 一般管理費等	
	諸経費 (基本処理費) =	
	諸経費 (比例処理費) =	
	※ 一般管理費等対象額：直接業務費，直接経費，物品調達費（補修等の部品），技術経費，間接業務費	

第7-3号 補修業務費内訳書

一金 円 (令和8年度) 焼却施設

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
1系乾燥機補修業務		式	1			
1系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
1系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
1系マルチサイクロン補修業務		式	1			
1系定期整備補修業務		式	1			
1系蒸気発電機補修業務		式	1			
1・2系空気圧縮機補修業務		式	1			
2系乾燥機補修業務		式	1			
2系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
2系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
2系マルチサイクロン補修業務		式	1			
2系定期整備補修業務		式	1			
3・4系投入クレーン補修業務		式	1			
3・4系乾燥機補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ補修業務		式	1			
3・4系フラッシュタンク補修業務		式	1			
3・4系脱気器補修業務		式	1			
3・4系脱気器給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系廃熱ボイラ給水ポンプ補修業務		式	1			
3・4系マルチサイクロン補修業務		式	1			
3・4系蒸気コンデンサ補修業務		式	1			
3・4系定期整備補修業務		式	1			
5系投入クレーン補修業務		式	1			
5系乾燥機補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ補修業務		式	1			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
5系フラッシュタンク 補修業務		式	1			
5系脱気器補修業務		式	1			
5系脱気器給水ポンプ 補修業務		式	1			
5系廃熱ボイラ給水ポ ンプ補修業務		式	1			
5系マルチサイクロン 補修業務		式	1			
5系定期整備補修業務		式	1			
計装用空気圧縮機補修 業務		式	1			
消石灰供給用空気圧縮 機補修業務		式	1			
煤吹装置用空気圧縮機 補修業務		式	1			
炉圧制御装置補修業務		式	1			
減速機補修業務		式	1			
消石灰供給ポンプ補修 業務		式	1			
冷却水ポンプ補修業務		式	1			
トラックスケール補修 業務		式	1			
その他補修業務		式	1			
計						

第8-3号 委託業務費内訳書

一金

円

(令和8年度)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
計装設備点検業務		式	1			
自動燃焼制御装置点検業務		式	1			
1・2系酸素濃度計点検業務		式	1			
3～5系酸素濃度計点検業務		式	1			
1・2系排ガス分析装置点検業務		式	1			
3～5系排ガス分析装置点検業務		式	1			
除湿塔清掃業務		式	1			
冷却脱硫塔清掃業務		式	1			
電気集塵機清掃業務		式	1			
計						

第1号 分析・試験用機器損料明細書

一金

円

(令和6・7・8年度共通)

焼却施設

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
分析・試験用機器損料 = ((償却費率 + 維持修理費率) / 耐用年数) + 年間管理費率) × 購入価格)						
純水製造装置	RFD240ND	台	1			
循環式アスピレーター	PSA152AB	台	1			
超音波洗浄機	UT-407M	台	1			
ウォーターバス	TBM212AA	台	1			
定温乾燥器	DRA630DC	台	2			
電子天秤	FZ-300i	台	1			
DO計	YSI-4010-1W	台	1			
pH計	F-73S	台	1			
遠心分離機	H-36 α	台	1			
電気マuffle炉	FUL252FB	台	1			
赤外線水分計	FD-720	台	8			
インキュベーター	MIR-254-PJ	台	1			
冷蔵庫	H13E-SK	台	1			
マニフォールド	KM-6N	台	1			
デジタルビュレット	4760-161	台	1			
自動恒温器	ND-4S	台	1			
計						